

平成30年第2回

伊根町議会臨時会会議録

平成30年8月7日（第1号）

伊 根 町 議 会

平成30年第2回（臨時会）

伊根町議会 会議録（第1号）

招 集 年 月 日	平成30年 8月 7日 火曜日						
招 集 場 所	伊根町コミュニティセンター ほっと館 ふれあいホール						
開閉の日時 及び宣告者	開 会	平成30年 8月 7日 13時58分			議 長	泉 敏 夫	
	閉 会	平成30年 8月 7日 14時37分			議 長	泉 敏 夫	
応(不応)招 議 員 及 び 出席並びに 欠 席 議 員	議席番号	氏 名	出欠	議席番号	氏 名	出欠	出席 9名 欠席 0名
	1	和 田 義 清	○	6	大 谷 功	○	
	2	藤 原 正 人	○	7	佐 戸 仁 志	○	
	3	濱 野 茂 樹	○	8	上 辻 亨	○	
	4	松 山 義 宗	○	9	泉 敏 夫	○	
	5	山 根 朝 子	○	10			
地方自治法 第121条 の規定によ り説明のた め出席した 者の職氏名	職	氏 名	出欠	職	氏 名	出欠	出席10名 欠席 0名
	町 長	吉 本 秀 樹	○	住民生活課長	石 野 靖	○	
	副 町 長	小 西 俊 朗	○	保健福祉課長	須 川 清 広	○	
	教 育 長	石 野 渡	○	地域整備課長	白 須 剛	○	
	総務課長	鍵 良 平	○	教育次長	梅 崎 良	○	
	企画観光課長	上 山 富 夫	○	会計管理者	増 井 和 彦	○	
職務のため 出席した者 の 職 氏 名	議 会 事務局長	倉 正 人	○	主 事	池野早紀子	○	
会 議 録 署 名 議 員	3 番	濱野 茂樹		7 番	佐戸 仁志		
議 事 日 程	別紙のとおり						
会 議 に 付 し た 事 件	別紙のとおり						
会議の経過	別紙のとおり						

平成30年 第2回 伊根町議会臨時会

議事日程 (第1号)

平成30年8月7日(火)

午後 1時58分 開議

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 行政報告

日程第 4 議案第41号 平成30年度伊根町一般会計第2回補正予算

日程第 5 議案第42号 平成30年度滞在型体験観光施設改修工事請負
契約の締結について

会議に付した事件

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 行政報告

日程第 4 議案第 4 1 号 平成 3 0 年度伊根町一般会計第 2 回補正予算

日程第 5 議案第 4 2 号 平成 3 0 年度滞在型体験観光施設改修工事請負
契約の締結について

会 議 の 経 過

平成30年8月7日（火）
午 後 1時58分 開議

◎ 開会・開議の宣言

○議長（泉 敏夫君） 本日は、皆様大変ご苦労さまです。

西日本豪雨、台風等で被害を受けられました方々に対しまして、心よりお見舞いを申し上げたいと思います。

議会前に一言申し上げたいと思います。

先日、全議員研修会におきまして、個人の仕事の都合で議員の欠席がありました。議会の申し合わせ事項として議会活性化を優先することとしております。今後は個人の仕事を優先することなく、申し合わせ事項をご理解いただき、徹底していただきますようお願いしたいと思います。また、欠席をされます場合は欠席届を提出していただきますようあわせてお願いしたいと思います。

それでは、町長より招集の挨拶をお願いいたします。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 平成30年第2回伊根町議会臨時会招集に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

暦の上では今日から立秋ということでございまして、もう秋ということでございますが、酷暑というべき暑さが続いております。その暑い中、昨日第25回京都府消防操法大会が開催をされました。惜しくも入賞は逃しましたが、伊根町消防団ここにあり、その心意気を大いに発揮、披露いただけたと思います。団員諸兄、とりわけ選抜操法要員の皆さんの今夏のご労苦に心より感謝と敬意を表する次第でございます。

さて、梅雨明け以来、連日のように各地で観測史上初という高温を記録し、さらに7月28日から29日にかけては、これも観測史上初という本州上陸後西に進むという台風第12号が近畿地方を横断いたしました。幸いなことに、本町ではこの台風によってはさしたる被害もなく、29日には伊根祭がおおむね例年どおりとり行われたところでございます。しかしながら、7月豪雨におきましては、本町では7月5日から雨が降り始め、日出観測所で降り始めからの累積雨量が439ミリ、本庄の伊根観測所では374ミリとなっております。いずれも、昨年、一昨年の7月の月間総雨量と比較しますと、この4日間で1カ月分の3倍から7倍の降雨があったことになります。筒川の船原橋下流側の仮復旧堤防が大変心配されたところでございますが、増水の時間帯には何とか持ちこたえ、昨年のような大規模水害には至りませんでした。しかし、水位が下がるにしたがって、その水に引っ張られまして土のうが崩壊をしたところでございます。さらに、土砂災害によって国道178号線が通行止めとなり、通勤、通学、地域産業に大きな影響を与えました。現在も日置長江間で片側交互通行の箇所がございます。何としても早期の復旧かつ国道178号線の強靱化を京都府に要請したく、そのように思っております。

本日ご提案申し上げますのは、この豪雨災害に関連する補正予算と工事請負契約でございます。議案等の内容につきましては提案理由によりご説明申し上げますので、何とぞご審議の上、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（泉 敏夫君） ただいまの出席議員は全員です。

ただいまから平成30年第2回伊根町議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

◎ 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（泉 敏夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定によって、議長において

3番、濱 野 茂 樹 君

7番、佐 戸 仁 志 君を指名します。

以上の両議員に差し支えのある場合は、次の号数の議席の議員にお願いします。

◎ 日程第2 会期の決定

○議長（泉 敏夫君） 日程第2、会期決定の件を議題とします。

本日、議会運営委員会で協議の結果、臨時議会の会期は本日1日限りということで決定いただきました。

お諮りします。本臨時会の会期は、本日1日限りとしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（泉 敏夫君） 異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日限りに決定いたしました。

◎ 日程第3 行政報告

○議長（泉 敏夫君） 日程第3、行政報告を行います。

町長から行政報告の申し出がありました。

平成30年度伊根町一般会計予備費充用について及び株式会社伊根町ふるさと振興公社の経営概況についての報告をお願いします。白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） それでは、予備費の充用につきまして報告いたします。

平成30年度予備費充用一覧をごらんいただきたいと思います。

7月の豪雨により町内の公共施設が多く被災をしたところでございます。この予備費充用につきましては、現年発生林道災害復旧事業の委託料78万9,000円でございます。災害査定に向けた準備に必要なための測量業務委託2カ所分を実施したところでございます。なお、農地・農業用施設及び公共土木施設の業務委託につきましては現年予算により一部を執行し、他の災害復旧事業不足分につきましては第2回補正予算で計上しているところでございます。

以上、簡単ではございますが報告とさせていただきます。

○議長（泉 敏夫君） 引き続きまして、上山課長。

○企画観光課長（上山富夫君） 引き続きまして、地方自治法第243条の3第2項の規定によりまして株式会社伊根町ふるさと振興公社の経営状況についてご報告いたします。

今回は、伊根町第三セクター経営状況報告書と題しましたA4縦長1枚ものの資料と昨年度まで説明に使用しておりました6月27日開催の振興公社提示株主総会議案書の2つの資料を用意させていただいております。これまでは総会議案書により説明、報告させていただいておりましたが、その資料だけでは過去の状況比較ができませんでした。また、経営に係る伊根町としての評価についても触れておりませんでした。こうしたことを改めるべく、今回は新たな様式の資料としましたので、こちらA4縦長の資料をもって説明させていただきたく存じます。

まず、上段から三セクの名称等、それから資本金の状況を記述しておりまして、伊根町は資本金の3分の2を保有しております。役員については4名、うち当町からは副町長が就任しており、役員報酬はございません。職員につきましては、臨時、パートを除き8人。平均年齢は44歳。平均年収は402万6,000円となっております。右の欄には業務概要を記載しており、公園の指定管理、伊根町の衛生関係業務、レストラン経営などが主なものとなっております。

次の欄には財政状況を記載しておりまして、過去3年の総会資料から、左側の欄には貸借対照表に記載の主なものを掲載しておりますので、ご確認ください。また、右側の欄では損益計算書、収支計算書に記載の主なものを記載しております。売上高につきましては、昨年とほぼ同額の1億2,679万4,000円。うち町からの委託料等につきましては4,021万1,000円。当期の利益は315万5,000円で、当期末処分利益は623万9,000円となっております。

次の欄では第三セクターへの関与の状況を記述しておりますが、財政的支援については補助金をはじめ支援の内容はございません。この欄の3)では、人的支援として役員として就任の副町長が代表取締役となっている旨を記載しております。

次の欄では、伊根町による監査は行われておりませんので、空欄とさせていただきます。

最後の段落ですが、伊根町の点検評価の内容を示しております。

経営状況につきましてはA評価とし、経営努力を継続されたい旨を記述し、今後の方向性も存続とさせていただきます。

方向性に関するコメント、克服すべき課題といたしましては、現在、次期指定管理者の公募を行っており、応募に当たっては新規自主事業を提案いただき売り上げ向上を図られたいというふうにさせていただきます。さらに、その他の欄としては、利益剰余金を留保されておりますので、どこまでこの額を留保するのかという目標額を明らかにされたいと記述をさせていただきます。

最後に、特記事項として、第三セクターは民間手法を公共分野に生かす目的で設置されたものであり、役員、経営者については広く民間から求めることが適当で、民間の経営ノウハウを有する人材の登用が望ましいこと。過去3年間は決算も黒字で、経営も安定したことから、副町長の役職就任についても再検討したい考えである旨を記載し、伊根町の評価とさせていただきます。

冒頭にも申し上げましたとおり、今回、三セクの経営状況報告について様式を改めましたことに加え、伊根町としての評価、考え方も示させていただきました。

なお、総会資料につきましてはあくまでも参考資料として提示をさせていただきますので、説明のほうは省略とさせていただきます。

以上です。

○議長（泉 敏夫君） ただいまの行政報告について質疑はありませんか。4番、松山義宗君。

○4番（松山義宗君） ふるさと振興公社についてなんですが、分かれば結構ですが、出資が伊根町が非常に大きいということなんですけれども、町民さんに対する何か、株主配当ではないんですが、町のお金が入っているということは町民のものというふうに考えられると思うんですが、町民に対するサービス等々というのが今のとおり従業員レベルだけなのか、それとも何かお祭りをやったりとか、あるいは町民に還元をするというようなことはお考えでしょうか。

○議長（泉 敏夫君） 上山課長。

○企画観光課長（上山富夫君） 伊根町からは、先ほど経営状況の伊根町の評価で申し上げましたとおり、特に留保も一定額されておると思いますので、こちらについて今後の目標額、多分その利益の部分で町民にお返ししたらというような話だろうと思いますので、そのあたり、こうしてお示しをさせていただいたことによって何らかの回答がまたいただけるのかなと、お示しいただけるのかなというふうに思っております。経営状況としては問題ないものと伊根町としては評価をさせていただきます。具体的なサービスをどのように利益還元するのかという部分については、伊根町のほうとしては申し上げるところではないと考えております。

○議長（泉 敏夫君） ほかに質疑はございませんか。質疑がないようでありますので、これで行政報告を終わります。

◎ 日程第4 議案第41号

○議長（泉 敏夫君） 日程第4、議案第41号 平成30年度伊根町一般会計第2回補正予算を議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第41号 平成30年度伊根町一般会計第2回補正予算でございます。7月豪雨災害の災害復旧などに要する予算でございます。

1ページをごらんください。

歳入歳出予算総額に、それぞれ1億1,014万4,000円を追加し、29億3,829万2,000円とするものでございます。

2ページ、3ページをお願いいたします。

歳入でございます。

12款分担金及び負担金 1項分担金388万5,000円の増額。

14款国庫支出金 1項国庫負担金2,201万1,000円の増額。

15款府支出金 2項府補助金1,480万円の増額。

18款繰入金 2項基金繰入金5,074万8,000円の増額。

21款 1項町債1,870万円の増額でございます。

4ページ、5ページをお願いいたします。

歳出でございます。

2款総務費 1項総務管理費249万4,000円の増額で、丹後鉄道災害復旧補助金でございます。

9款 1項消防費130万円の増額は、災害対策本部要員の職員人件費でございます。

11款災害復旧費 1項農林水産施設災害復旧費4,140万円の増額。

2項公共土木施設災害復旧費6,495万円の増額でございます。いずれも7月豪雨により被災したもので、農林水産施設におきましては農地・農業用施設7カ所、林道が2カ所、公共土木施設が4カ所の災害復旧事業を計画しており、また、それぞれ複数の採択要件に満たなかった崩土除去を単独事業で実施する予定としております。

6ページをお願いいたします。

第2表、地方債の補正でございます。追加3件で、国庫補助事業で災害復旧を実施する地方負担分に対して災害復旧事業債の借入れを行うものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

○議長（泉 敏夫君） 鍵課長。

○総務課長（鍵 良平君） 議案第41号 平成30年度伊根町一般会計第2回補正予算の説明（各担当課長説明記載省略）

○議長（泉 敏夫君） これから質疑を行います。1番、和田義清君。

○1番（和田義清君） ご説明していただいた歳出のほうの15から16、17にかけてなんですけれども、現年発生農地の農業用地と現年発生林道に分けて、要件に満たないところを町の単費のほうで工事をしていただけるというふうにご説明いただいたんですけれども、全部で、その要件に満たない箇所というのは全体で何カ所ぐらいかちょっとお示し願えますか。

○議長（泉 敏夫君） 白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） ただいま説明でも申し上げましたように、農地・農業用施設、農地はなかなか単費では補助できませんので、農業用施設で5カ所、それから林道では小規模被災も含めて14カ所計上しております。

○議長（泉 敏夫君） ほかに質疑はありませんか。白須課長。

○地域整備課長（白須 剛君） すみません。土木施設のほうでも補助対象外として12カ所計上しております。すみません。

○議長（泉 敏夫君） 質疑ございませんか。質疑がないようであります、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（泉 敏夫君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はございませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（泉 敏夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

議案第41号 平成30年度伊根町一般会計第2回補正予算を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立を願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 日程第5 議案第42号

○議長（泉 敏夫君） 日程第5、議案第42号 平成30年度滞在型体験観光施設改修工事請負契約の締結についてを議題とします。

本案について提案理由の説明を求めます。吉本町長。

○町長（吉本秀樹君） 議案第42号 平成30年度滞在型体験観光施設改修工事請負契約の締結についてでございます。

鳥屋地区で計画をしております滞在型体験観光施設を整備するための工事請負契約の締結でございます。議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により議決を求めるものでございます。

細部につきましては担当課長からご説明申し上げますので、ご審議の上、ご可決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（泉 敏夫君） 上山課長。

○企画観光課長（上山富夫君） 議案第42号 平成30年度滞在型体験観光施設改修工事請負契約の締結についての説明（担当課長説明記載省略）

○議長（泉 敏夫君） これから質疑を行います。質疑はございませんか。4番、松山義宗君。

○4番（松山義宗君） これで図面ができてやれやれなんですけれども、運営をどうされるのかというのが、民間との違いを大きく打ち出されると思うんですけれども、その運営の具体がどこになるのか。建物ができる前にきちっと決めておかないといけないと思うんですが、いかがですか。

○議長（泉 敏夫君） 上山課長。

○企画観光課長（上山富夫君） 運営主体につきましては、今、鋭意協議を進めておるところでございます。伊根町の方針は委託という形で今調整をさせていただいておりますが、最終的な決定はもう少しばかり時間がかかろうかというふうに思っておりますが、委託という形で今協議を進めさせていただいております。

○議長（泉 敏夫君） 4番、松山義宗君。

○4番（松山義宗君） 委託となる場合には、宿泊の費用というのは、金額というのはその委託業者が決めてしまうのか。当初、伊根町側がおっしゃっていた2万円であるとか3万円であるとかということをおっしゃっていましたけれども、それに準じてしていくのか。その辺をちょっとお聞かせください。

○議長（泉 敏夫君） 上山課長。

○企画観光課長（上山富夫君） これにつきましては、伊根町の条例に定めた額をベースに、それで徴収をしていただくように考えております。

○議長（泉 敏夫君） ほかに質疑はありませんか。8番、上辻亨君。

○8番（上辻 亨君） この図面の中にまだ、ベットルームだとかリビングのところにテーブルだとかテレビとかもあると思うんですけれども、まだそういうようなものの値段というんですか、金額とかいうのはまだはじき出されていないんですか、どれぐらいかかるかというのを。

○議長（泉 敏夫君） 上山課長。

○企画観光課長（上山富夫君） 今回、建物に係る部分でございます。備品類については別途ということでしておりますので、今回の契約額には入ってございません。

○議長（泉 敏夫君） ほかに質疑はございませんか。質疑がないようでありますが、これで質疑を終わりたいと思いますが、ご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（泉 敏夫君） 異議なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はございませんか。

（「討論なし」の声あり）

○議長（泉 敏夫君） 討論なしと認めます。これで討論を終わります。

議案第42号 平成30年度滞在型体験観光施設改修工事請負契約の締結についてを採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。起立全員です。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

◎ 閉 会

○議長（泉 敏夫君） これで本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成30年第2回伊根町議会臨時会を閉会します。

皆様、大変ご苦労さまでした。

閉会 14時37分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

伊根町議会議長

署 名 議 員

署 名 議 員